

応募総数387点！ テーマ＝「日常生活の中にある“my happy”」

“OL写真コンテスト”の受賞作品を大発表

シティリビング賞
賞金5万円

タイトル
「うわあ～！！」

本居美紗さん(24歳/金融)



選評

今回募集した作品のテーマは「日常生活の中にある“my happy”」。日常生活の中で見つけれられる幸せの瞬間を切り取った、ハッピーな雰囲気が伝わってくる作品が多数寄せられました。動物や子供を被写体にした写真が多く、また風景や癒しアイテムを撮影したものも目立ちました。

この作品は、幸せいっぱいの新婦、照れた笑顔の新郎、それを祝福する列席者のみなさんの表情が豊かで、見る人をもほほ笑ましく温かい気持ちにさせてくれる瞬間をとらえていますね。空の青さやいわし雲も、この雰囲気さをさらに輝かしいものにしてきているよう。構図的には三角形の空の入り方、左の列席者と、右の拍手している手とが全体的にシンメトリーに近いV字になっているのが素晴らしい！

受賞者の声

新郎新婦とも仲良しである私が撮った1枚です。フラワーシャワーも写真撮影もと無我夢中でしたが、新婦の両親を後ろに入れたくて頑張りました。新婦の瞬時の表情と拍手が聞こえそうな雰囲気とが残せてうれしかったですね。テーマにもぴったりだと思って応募しました！

昨年シティリビングで募集した「シティOL写真コンテスト」。みんなが力作を送ってくれ、応募総数は387点にもなりました。その中から、受賞作を発表します！

「幸せ」は身近にあるから写真に残して大切にしたいね

最近ますますデジカメが手ごろで身近な存在になり、SNSやブログで画像をアップするの一般的ななってきました。2006年9月29日付の特集面で募集した「シティOL写真コンテスト」にも、387点もの応募がありました。送ってくれた人、ありがとうございました！ その中からシティ編集部、写真家の岩合光昭さん、カメラマンの須藤夕子さんのほか、写真関連メーカーの須藤夕子さんが審査してくれました。審査したカメラメーカーが厳正に審査しました。受賞作品からあふれる、たくさんの“my happy”を感じてみて。

審査してくれたのは…

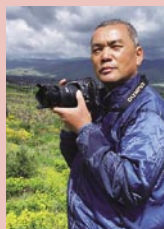


今回審査してくれたのは、写真家の岩合光昭さんとカメラマンの須藤夕子さん。2006年9月29日付の写真特集紙面でも撮影のアドバイスをしてくれたプロの2人のほか、写真関連メーカー2社にも協力してもらいました！

岩合光昭さん

1950年東京生まれ。「ナショナルジオグラフィック」誌の表紙を2度飾り、全世界で高く評価されている野生動物だけでなく、イヌ・ネコの写真でも数多くのファンを獲得。木村伊兵衛賞を受賞した「海からの手紙」(朝日新聞社)や全世界でベストセラーの「おきて」(小学館)をはじめ、数多くの写真集を発表。近刊に「Be Happy」(TOKYOFM出版)などがある

ホームページ「デジタル岩合」
<http://www.digitaliwago.com>



須藤夕子さん

1974年神奈川県生まれ。千葉経済大学短期大学初等教育科卒業後OLとして働きながら経験を積んで独立。現在、カメラマンとして活躍中。昨年夏に初めての写真集「Catch Your Smile!」(ゴマブックス)を発表

撮影＝羽田哲也

岩合光昭賞

オリンパス「μ(ミュー) 750」+賞金3万円

タイトル
「1日の終わりに…」

打越厚子さん(29歳/IT)

薄型ボディのデジタルカメラ「μ(ミュー)750」。光学5倍ズームと手ぶれ補正機能搭載の生活防水モデルです



受賞者の声

この写真は、愛犬と一緒にいった家族旅行で撮りました。歩き疲れて座ったとき、木々の紅葉や愛犬の黄色い毛が夕日に照らされて金色に光っていたのが印象的で。気持ちのよい風にあたりながら遠くの山を眺めたひとときを思い出させてくれる1枚です。



選評

「あつ」と思ったらシャッターを押す」というのが写真の原点だと思います。撮っている人の楽しい気持ちが伝わってきて、見ている方も楽しくなるような写真を、と考えて選考しました。

この作品からは、このとき犬も飼い主もハッピーだったんだろうな、という雰囲気が伝わってきました。秋の季節感も感じられるし、画面構成もいいですね。